



2023年8月14日

各位

会社名 株式会社 PKSHA Technology
(コード番号 3993 : 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役 上野山 勝也
問合せ先 財務 IR グループ長 布野 宏明
(03-6801-6718)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表した2023年9月期連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2022年10月1日～2023年9月30日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	13,500	3,350	1,650	1,600	650	21.27
今回修正予想 (B)	13,600	3,350	1,700	1,750	650	21.27
増減額 (B - A)	+100	-	+50	+150	-	—
増減率 (%)	+0.7	-	+3.0	+9.4	-	—
(参考)前期実績 (2022年9月期)	11,509	3,006	1,565	1,551	836	27.38

2. 修正理由

- ・売上高は、AI SaaS事業において各種プロダクトの販売が拡大したこと、AI Research & Solution事業においてソリューション案件が堅調に推移していること、さらにはモビリティ事業においてアフターコロナが意識されて需要が回復基調となったことを背景に、13,600百万円に上方修正しております。
- ・営業利益は、売上高の増加による利益改善により、新たな予想を1,700百万円としております。
- ・経常利益は、営業利益の変更理由に加えて、当第3四半期連結会計期間において当社子会社である合同会社PKSHA Technology Capitalがスパークス・グループ株式会社と共同運営するPKSHA SPARXアルゴリズム1号投資事業有限責任組合の一部投資先の売却等を受け、新たな予想を1,750百万円としております。
- ・親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益及び経常利益予想の変更理由に加え、当第3四半期連結会計期間に信託型ストックオプション関連損失1,466百万円の特別損失への計上があった一方で、投資有価証券売却益（特別利益）の計上見込み等があるため、前回発表予想から据え置き650百万円としております。

なお、上記業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上